

令和7年度 総合型選抜入学試験問題

第1次選抜 小論文

[注意]

1. 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号と氏名を記入してください。
3. この冊子は問題用紙1枚と下書き用紙2枚です。この冊子と別の解答用紙は2枚です。  
印刷の不鮮明な箇所などがあれば申し出てください。
4. 解答は解答用紙の指定された場所に記入してください。
5. 解答に字数制限がある場合には、句読点をすべて字数に数えます。
6. この冊子は持ち帰ってください。

# 令和7年度 総合型選抜 第1次選抜 小論文 問題用紙

## 問題1

学習評価の方法が、集団準拠評価（相対評価）から規準準拠評価（絶対評価）に変わってきた理由や意義について、講義全体をふまえて300字以内で述べなさい。解答には解答用紙1を使用しなさい。

## 問題2

学習者が評価の主体となるとはどういうことか、あなた自身のこれまでの学習経験をふまえて、400字以内で具体的に述べなさい。解答には解答用紙2を使用しなさい。